

科目名	商法総則・商行為法	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			法律学科	□ 必修	■ 選択
			学科	□ 必修	□ 選択
英文表記	Commercial Code General Provisions & Commercial Conduct Law	開講年次	□ 1年 ■ 2年 □ 3年 □ 4年		
		開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	みちはた ただよし	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	道端 忠孝	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	商人とは、会社と言う商人、商取引の特色、商人・会社の営業上の諸制度のほか、各種の営業形態の理解。				
到達目標	会社勤めをして役立つ制度の理解。具体的には、支店長や部課長の権限や、商業登記制度や代理店の理解のほか、営業や商号についての権利などに加え、運送営業、問屋営業、ホテル・旅館営業や、匿名組合や交互計算などの理解。				
授業概要	授業では、下記授業計画に従い、上記授業目標達成に向けて、進めて行く。理解を確認するために、授業中に、小テストをして、理解しているかどうかを確認しながら進めて行く。				
授業計画					
第1回	ガイダンス：商法総則・商行為法				
第2回	商法の基本概念－商人・商行為・商人資格				
第3回	営業能力・営業譲渡				
第4回	商号・名板貸				
第5回	商業帳簿				
第6回	商業使用人・代理商				
第7回	商業登記				
第8回	商行為通則①商行為の代理等				
第9回	商行為通則②商事債権の担保等				
第10回	交互計算・匿名組合				
第11回	商事売買・仲立営業				
第12回	問屋営業・運送取扱営業				
第13回	運送営業（①物品運送、②旅客運送）				
第14回	倉庫・場屋営業				
第15回	商法総則・商行為法まとめ				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	1、授業開始前に資料の該当箇所を目を通してください。分からない用語は調べてノートにまとめておいてください。（1・5時間程度） 2、授業開始前に復習をし、ノート整理をしておいてください（1・5時間程度） 3、日頃から新聞に目を通し、切り抜き又はメモをしておいてください。（0・5時間程度）				
履修条件 受講のルール	・ポータルサイトで、資料を配布しますので、しっかり保管・保存しておいてください。				
テキスト	・特に指定しません。 ・ポータルサイトで、資料を配布しますので、しっかり保管・保存しておいてください。				
参考文献・資料	六法。弥永真正『リーガルマインド商法総則・商行為法』有斐閣、山下眞弘『商法総則・商行為法』法学書院。その他は、必要に応じて講義時に紹介します。				
成績評価の方法	【小テスト(40%)、定期試験(60%)】以上の項目を基にして総合的に判断します。				

	<p>・授業中に小テストを解答してもらい、提出してもらいます。この成績で、40%評価します。</p> <p>※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。</p>
オフィスアワー	毎週火曜日・金曜日 14:30～16:30
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	・就職時に役立つように、商人や商取引及び各種の営業について理解しましょう。